

報道関係者 各位

2021年5月24日  
一般社団法人 日本生産技能労務協会  
専務理事 新宅 友穂  
電話：03-6721-5361  
URL：<https://www.js-gino.org/>

## 2021年4月度 製造請負・派遣事業動向調査結果

一般社団法人 日本生産技能労務協会は、製造請負・派遣業の事業主団体として、会員企業を対象に製造請負・派遣業に関する業況判断等について四半期ごとに定期調査を実施しております。2011年4月に第1回を実施し、今回で41回目となります。2021年4月度の調査結果を下記のとおり取りまとめました。

### 業況判断D Iはプラス6と、5四半期ぶりにプラスに転じる

～ 業種により差異はあるものの人材需要は回復傾向、人材不足感が高まる～

#### 【調査結果のポイント】

##### 1. 業況判断等

(1) 2021年4の業況判断D I（「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を引いた数値）はプラス6で、2021年1月度調査（マイナス8）を14ポイント上回っている。

先行き（3ヵ月後）の業況判断D Iはプラス15となっている。

(2) 取引先数判断D I（「増加」と回答した企業の割合から「減少」と回答した企業の割合を引いた数値）はプラス6で、2021年1月度調査（マイナス2）を8ポイント上回っている。

先行き（3ヵ月後）の取引先数判断D Iはプラス21となっている。

(3) 雇用人員判断について、スタッフ社員判断D I（「不足」と回答した企業の割合から「過剰」と回答した企業の割合を引いた数値）はプラス84で、2021年1月度調査（プラス71）を13ポイント上回っている。

また、プロパ社員判断D Iはプラス24で、2021年1月度調査（プラス5）を19ポイント上回っている。

先行き（3ヵ月後）のスタッフ社員判断D Iはプラス87となっている。

#### ※用語の説明

【スタッフ社員】：製造業務等に直接従事する労働者

【プロパ社員】：製造業務等には直接従事しないで、営業部門や管理部門等、間接業務に従事する労働者

#### ※D I値について

本調査におけるD Iとは、各調査項目についての判断の状況を示す。例えば、業況判断D Iは、ゼロを基準として、プラスの値は業況の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値は業況の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

##### 2. 売上額・雇用人員

- (1) 回答企業の2021年1～3月期売上額の対前年同期比増減率は0.8%減であった。
- (2) 回答企業の2021年3月末現在の雇用人員数は141,274人であった。

## 【調査の概要】

### 1. 調査の目的

四半期ごとに、会員企業の製造請負・派遣業に関する業況判断、売上げ動向、雇用人員等の事項について調査することにより、製造請負・派遣業の現状を明らかにし、事業運営に役立てるとともに、取引先はじめ関係の皆さまに業界の実情をご理解いただくことを目的とする（2011年4月から調査開始）。

### 2. 調査時期

この調査は、2021年3月31日現在の状況について、2021年4月7日から4月22日に実施した。

### 3. 調査の対象

当協会の正会員（89社）を対象とした。回答企業数67社、回答率75.3%。

### 4. 結果表 別紙

## 【結果の概要】

### 1. 業況判断等

#### (1) 業況判断

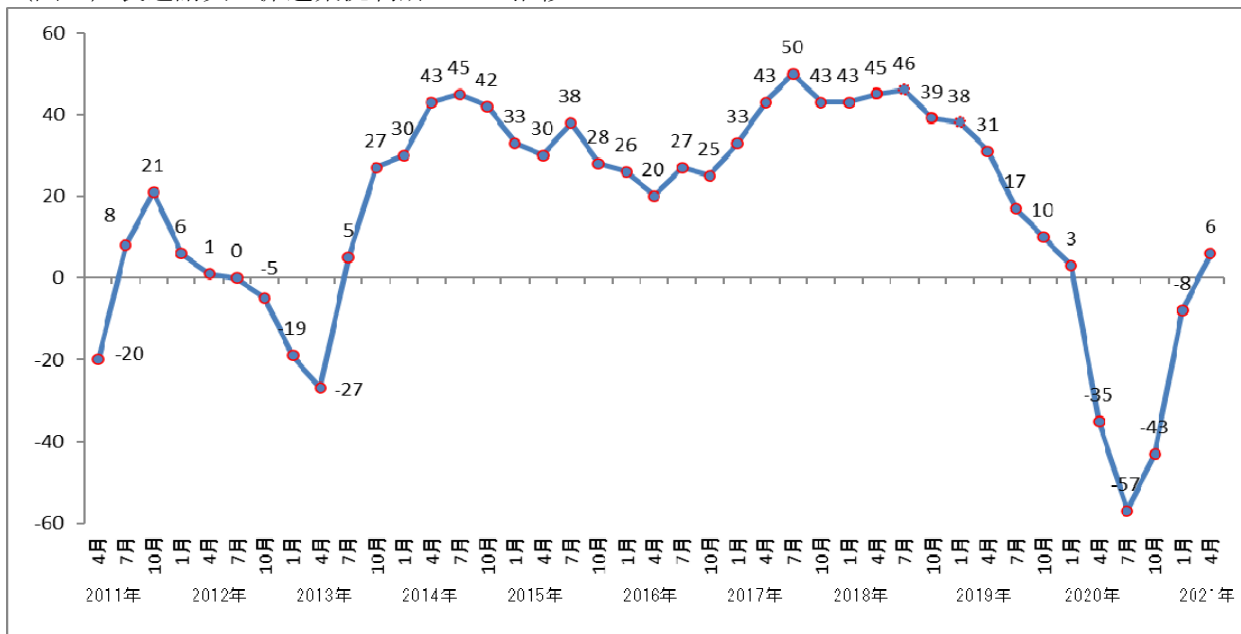
2021年4月の業況判断D I（「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を引いた数値）はプラス6で、2021年1月度調査（マイナス8）を14ポイント上回った。2020年4月度調査からマイナスとなっていたが、5四半期ぶりにプラスに転じた。（図1）

判断材料として、業種により差異はあるが、取引先の稼働状況は全体的に改善傾向にあり、人材への需要は増加している。ただし、採用難、人材不足が続く状況となっており、取引先のニーズに応えきれない実情にある。

#### 【最近の業況】の判断例（調査票の「業況判断の理由」欄から抜粋）

- ・業種によるが、需要が増加傾向。
- ・全体では改善傾向にあり、人材需要は増加している。ただし、一部のメーカーには半導体の供給不足などにより減産している状況がある。
- ・各取引先の生産状況は戻りつつあり増員や欠員も増えてきている。しかし求職者が少なく人材確保に苦戦している。
- ・人材確保に苦戦している。新型コロナウイルスの感染拡大により、取引先企業において都道府県をまたぐ移動の制限や新規就業者の入場制限等が行われ、影響を受けている。

（図1）製造請負・派遣業況判断D Iの推移



先行き（3ヵ月後）の業況判断D Iはプラス15と、さらに改善が進むと見られている。判断材料として、新型コロナウイルスの感染拡大、あるいは半導体の供給不足などの状況次第ではあるが、取引先の生産回復、業績好転が見られ、人材需要は続くが、一方で、採用難、人材不足が引き続き制約要因であるとしている。

**【先行きの業況】の判断例**（調査票の「業況判断の理由」欄から抜粋）

- ・直近の計画では回復基調をたどる見通したが、半導体供給不足の影響やコロナ感染状況に伴う下振れリスクを抱える状況が続く。
- ・市場については減産傾向の取引先は少なく、ある程度のオーダー確保及び新規取引先獲得が一定数見込める。採用はコロナ禍の影響もあり、入社数は伸び悩んでいる。
- ・コロナ収束次第ではあるが、各産業分野で業績見通しが好転し、顧客数が増加しており、小幅ではあるが成長傾向にあると見込める。
- ・半導体の供給不足やコロナの感染拡大、米中関係等の影響が考えられ、先行き不透明感が大きい。一方で、派遣スタッフの確保は困難。
- ・求職者不足の状況が継続すると思われる。新型コロナウイルス感染拡大により外国人労働者の確保も困難となり人材確保がより深刻化している。

**(2) 取引先数判断**

2021年4月の取引先数判断D I（「増加」と回答した企業の割合から「減少」と回答した企業の割合を引いた数値）はプラス6で、2021年1月度調査（マイナス2）に対して8ポイント上回っている。

先行き（3ヵ月後）の取引先数判断D Iは、プラス21となっている。

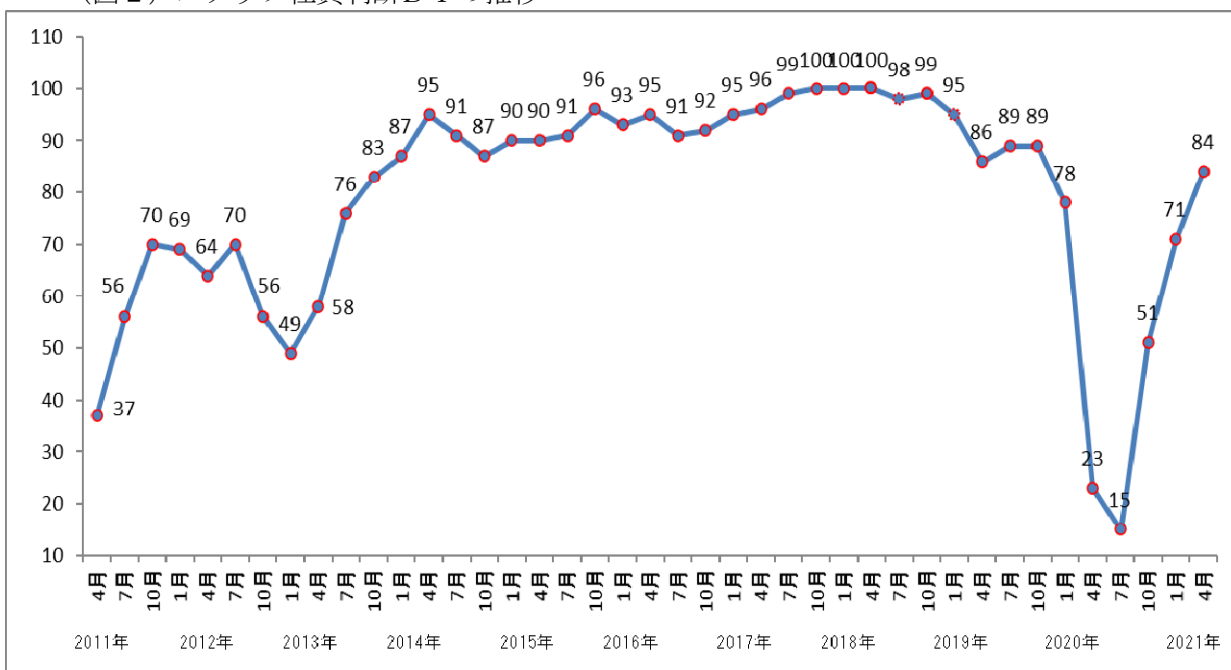
**(3) 雇用人員判断**

**① スタッフ社員**

2021年4月のスタッフ社員判断D I（「不足」と回答した企業の割合から「過剰」と回答した企業の割合を引いた数値）はプラス84で、2021年1月度調査（プラス71）に対して13ポイント上回っている。2019年10月度調査以来、6四半期ぶりにプラス80を超え、人材不足感は、新型コロナウイルスが感染拡大する前の水準に近づいている。（図2）

先行き（3ヵ月後）のスタッフ社員判断D Iはプラス87となっている。

（図2）スタッフ社員判断D Iの推移



## ② プロパ社員

2021年4月のプロパ社員判断D I（「不足」と回答した企業の割合から「過剰」と回答した企業の割合を引いた数値）はプラス24で、2021年1月度調査（プラス5）に対して19ポイント上回った。

先行き（3か月後）のプロパ社員判断D Iはプラス30となっている。

## 2. 売上額・雇用人員

### (1) 売上額

回答企業67社の2021年1～3月期売上額の対前年同期比増減率は0.8%減であった。

回答企業の規模別で見ると、A群（売上高10億円以上）が0.0%、B群（売上高10億円未満）が7.2%減となっている。

会員企業の売上額の対前年同期比増減率の分布をみると、0～9%減が40.3%で最多となっており、次いで、0～9%増及び10～19%減が同率の22.4%となっている。増減率がマイナスとなった企業割合は、71.7%となった。

### (2) 雇用人員

回答企業67社の2021年3月末現在の雇用人員数は141,274人であった。

内訳を見ると、スタッフ社員が132,561人で、雇用人員全体の93.8%を占めている。スタッフ社員の内訳は、労働者派遣により就業する社員が103,943人（スタッフ社員全体の78.4%）、請負等の現場に就業する社員が28,618人（同21.6%）となっている。

プロパ社員は8,713人、全雇用者のうち外国人労働者は19,313人となっている。

以上

(別紙)

## 製造請負・派遣事業動向調査 結果表－2021年4月度調査

一般社団法人日本生産技能労務協会

## 1. 判断項目

## (1) 業況判断

(%ポイント)

規模区分 社数	区分	2021年1月調査		2021年4月調査			
		最近	先行き	最近	先行き		変化幅
					変化幅	変化幅	
A群 24 (25)	良い	16	12	29	13	21	-8
	さほど良くない	64	64	71	7	79	8
	悪い	20	24	0	-20	0	0
	業況判断DI	-4	-12	29	33	21	-8
B群 43 (42)	良い	12	17	14	2	23	9
	さほど良くない	67	64	65	-2	65	0
	悪い	21	19	21	0	12	-9
	業況判断DI	-9	-2	-7	2	11	18
合計 67 (67)	良い	13	15	19	6	22	3
	さほど良くない	66	64	67	1	70	3
	悪い	21	21	13	-8	7	-6
	業況判断DI	-8	-6	6	14	15	9

- (注) 1. 「良い」、「さほど良くない」及び「悪い」の各数値は、回答社数に占めるそれぞれの回答割合(%)を示す。  
 2. 「業況判断DI」は、「良い」(回答社数構成比)－「悪い」(回答社数構成比)。  
 (以下、取引先数判断及び雇用人員判断についても同様。)  
 3. 「最近」は回答時点を、「先行き」は3ヵ月後を示す。  
 4. 「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。  
 5. 規模区分は2021年1～3月期の売上げ額が10億円以上の企業をA群、10億円未満の企業をB群とした。  
 6. 社数欄は2021年4月調査の回答企業数、カッコ内の数値は2021年1月調査の回答企業数を表す。  
 7. 全ての回答割合は四捨五入を行っているため、必ずしも合計が100%にならない。

## (2) 取引先数判断

(%ポイント)

規模区分 社数	区分	2021年1月調査		2021年4月調査			
		最近	先行き	最近	先行き		変化幅
					変化幅	変化幅	
A群 24 (25)	増加	32	32	42	10	38	-4
	ほぼ同じ	60	64	58	-2	63	5
	減少	8	4	0	-8	0	0
	取引先数判断DI	24	28	42	18	38	-4
B群 43 (42)	増加	12	21	7	-5	23	16
	ほぼ同じ	60	57	72	12	65	-7
	減少	29	21	21	-8	12	-9
	取引先数判断DI	-17	0	-14	3	11	25
合計 67 (67)	増加	19	25	19	0	28	9
	ほぼ同じ	60	60	67	7	64	-3
	減少	21	15	13	-8	7	-6
	取引先数判断DI	-2	10	6	8	21	15

## (3) 雇用人員判断

## 1) スタッフ社員

(%ポイント)

規模区分 社数	区分	2021年1月調査		2021年4月調査			
		最近	先行き	最近	先行き		変化幅
					変化幅	変化幅	
A群 24 (25)	不足	80	84	92	12	88	-4
	適正	20	16	8	-12	13	5
	過剰	0	0	0	0	0	0
	スタッフ社員判断DI	80	84	92	12	88	-4
B群 43 (42)	不足	71	83	81	10	88	7
	適正	21	10	16	-5	9	-7
	過剰	7	7	2	-5	2	0
	スタッフ社員判断DI	64	76	79	15	86	7
合計 67 (67)	不足	75	84	85	10	88	3
	適正	21	12	13	-8	10	-3
	過剰	4	4	1	-3	1	0
	スタッフ社員判断DI	71	80	84	13	87	3

## 2)プロパ社員

(%ポイント)

規模区分 社数	区分	2021年1月調査		2021年4月調査			
		最近	先行き	最近	先行き		変化幅
					変化幅	変化幅	
A群 24 (25)	不足	36	28	50	14	50	0
	適正	56	60	50	-6	50	0
	過剰	8	12	0	-8	0	0
	プロパ社員判断DI	28	16	50	22	50	0
B群 43 (42)	不足	7	14	21	14	28	7
	適正	76	71	67	-9	63	-4
	過剰	17	14	12	-5	9	-3
	プロパ社員判断DI	-10	0	9	19	19	10
合計 67 (67)	不足	18	19	31	13	36	5
	適正	69	67	61	-8	58	-3
	過剰	13	13	7	-6	6	-1
	プロパ社員判断DI	5	6	24	19	30	6

## 2. 四半期項目

(1)2021年1~3月期の売上額に関する対前年同期比増減率

規模区分		A群	B群	合計
企業数		24	43	67
対前年同期比増減率		0.0%	-7.2%	-0.8%
(増 減 成 率 比 分 布)	20%~	4.2%	0.0%	1.5%
	10%~19%	8.3%	2.3%	4.5%
	0%~9%	29.2%	18.6%	22.4%
	▲0%~▲9%	45.8%	37.2%	40.3%
	▲10%~▲19%	8.3%	30.2%	22.4%
	▲20%~	4.2%	11.6%	9.0%

## (2)雇用人員

2021年3月31日現在

労働者の属性	A群		B群		合計	
	労働者数 (人)	構成比 (%)	労働者数 (人)	構成比 (%)	労働者数 (人)	構成比 (%)
スタッフ社員数	115,663	93.9% (100%)	16,898	93.6% (100%)	132,561	93.8% (100%)
労働者派遣により 就業する社員数	90,355	73.3% (78.1%)	13,588	75.2% (80.4%)	103,943	73.6% (78.4%)
請負等の現場に 就業する社員数	25,308	20.5% (21.9%)	3,310	18.3% (19.6%)	28,618	20.3% (21.6%)
プロパ社員数	7,550	6.1%	1,163	6.4%	8,713	6.2%
総労働者数	123,213	100.0%	18,061	100.0%	141,274	100.0%
うち、外国人労働者数	16,574	13.5%	2,739	15.2%	19,313	13.7%

(注) 構成比のうち()内は、スタッフ社員数に占める労働者派遣により就業する社員数及び請負等の現場に就業する社員数の割合を表す。

以上